

「リニア&いいだの広域まちづくりを考える」プロジェクト

平成28年度 事業報告

当プロジェクトでは、リニアといいだの広域まちづくりについての調査・研究を行うべく、下記の事業計画を立てました。

本年の事業として

- ① リニア駅からの2次交通の研究、中心市街地の機能の検討、広域まちづくりへの駅の活用方法についての研究
- ② リニアとまちづくりに資する勉強会の開催
- ③ まちづくり先進地の視察

①に関しては、リニア駅周辺整備のアイデア募集に応募し、リニア駅周辺整備のデザインを提示するとともに、リニア駅の地域における位置づけ（1ドア、2ドア、3ドアの概念）、リニア駅からの2次交通の機能の分離を提案いたしました。

②に関しましては、3回の全体勉強会を企画し、高橋寛治氏、白澤裕次氏、佐藤健氏の3人の有識者を講師に、違った観点からのリニア時代のまちづくりについて勉強しました。

③については、リニア中央新幹線の起終点である品川の東海道を生かしたまちづくりについて視察しました。